

おいしい革命実行委が総会



食のまちづくり機運醸成イベントの事業計画案を承認した「おいしい革命実行委員会」第1回総会（16日、延岡市役所）

計画によると、「街なか地産地活マルシェ」は11月24、25日、延岡駅周辺での開催を予定。生産者や料理人らが出店し、地域の食材やそれら食材を生かした料理の紹介を通じて、延岡の食の魅力のわいを創出する。

また、来年2月3日には同市かわまち交流館で、「のべおかタパス新作発表会」を開催。料理人と生産者が地域の食材や特色を生かしたタパス（小皿料理）づくりに取り組む活動をPRするイベントで、市民を無料で招待。タパスのコンテストなども行う。

さらに、来年2月10日の延岡西日本マラソンの開催に合わせ同月4日か

司延岡市長、22団体）の今年度総会が16日、延岡市役所で開かれた。市や市議会、延岡商工会議所など市内関係団体、企業など構成団体の代表者らが出席。「街なか地産地活マルシェ」の開催など、食のまちづくり機運醸成イベントの今年度事業計画案を承認した。

食のまちづくりさらばに 機運醸成へ今年もイベント

情報を発信する。

食のまちづくりに取り組む先進地のキーマンの話を聞く「食のまちづくりセミナー」や、著名な料理人が市内の食材産地を訪問し、生産者との懇談や市内料理人とのメニューづくり、試食会を行う「のべおか食材産地ツアーや、「のべおかタパス」の食べ歩きイベントを開催し、食のまち延岡に設立。食の魅力を生かす情報発信する。

したまちづくりの取り組み「東九州バス構想」に基づき、「すきやばし次郎（東京）のすし職人・小野二郎氏と、世界の人気レストラン「オステリア・フランチエスカナ」（イタリア）オーナーシェフのマッシモ・ボットゥーラ氏らを招き、「のべおか国際食卓会議」を開催している。



開幕 1/19 21日までお倉ヶ浜華麗な技で魅了 日向

国際女子プロサーフィン

ワールドサーフリーグアジアが主催する国際女子プロサーフィン大会「White Buffalo 10 HYUGA Pro QS3000」が、きょうから日向市のお倉ヶ浜海岸で始まった。今年国内で開催される最高ランクの大会。日本人22人を含む13カ国53人がエントリーしており、トップレベルの選手たちが華麗な技で観客を魅了する。21日まで。観戦無料。

グルメブースやイベントも — 国際女子プロサーフィン大会 日向 — 1/19 サンドームから無料シャトル運行

サーフィンには、ワールドサーフリーグアジア運営の世界ランキングを決めるワールドツアーガリ、今大会はその一環。昨年と昨年は千葉県鴨川市で行なわれ、日向市では初開催となる。

今大会には第1回優勝者のデミティ・スタイル選手（オーストラリア）、ブリッサ・ネシーリー選手（コスタリカ）など世界トップレベルのサーファーがエントリー。

日本からは、昨年お倉

手が出場、きょう開幕した国際女子プロサーフィン大会。21日まで日向市のお倉ヶ浜海岸で開催される。

【1面からの続き】世界のトップレベルの選手が開幕した国際女子プロサーフィン大会。21日まで日向市のお倉ヶ浜海岸で開催される。

会場には西日、グルメブースとステージイベントを開催する。

【20日】グルメブース

【21日】グルメブース

at ral save
rs (午後1時) アロアロ・ナープア (同40分)
ホノカア・リリー (2時10分) 日向市消防本部 AED講習会 (同40分)

【21日】グルメブース
■雲海酒造、天領うどん、あくがれ蒸留所、くるき海産、米原工芸、八番、日向市観光協会、谷君茶舗、カフェ森みち△ステージイベント』みやざき犬withひょう助 (午前10時30分) Little EDS DANCE (11時) Ka Makana

（11時20分）ひまわり Mai Ka Lan i (同30分) Tiare Matira Ori Tahiti (正午) super n

技を実施。トーナメント方式で行われ、1グループ3、4人の選手たちが一斉に海へ入り、制限時間内に繰り出した技の得点を競う。上位2人が次のラウンドへ進み、準々決勝からは1対1で競技する。「シンクロ」「エアリアル」の競技も予定している。時間は午前7時から午後4時（天候により変更あり）。

観戦に訪れた人たちは技が決まるたび、その

予定では2日目に2回戦、3回戦、準々決勝を実施し、最終日に準決勝、決勝を行う。

20、21日はエキシビションの競技も予定している。時間は午前7時から午後4時（天候により変更あり）。

【2面につづく】

2018.10.19